
炎龍道場～師弟の日常と戦い～

フォック・リザハート

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

炎龍道場〜師弟の日常と戦い〜

【Nコード】

N7009Y

【作者名】

フォック・リザハート

【あらすじ】

とある世界の道場『炎龍道場』ここには作者であるフォックの作った道場だ、一人の弟子であるホムラとともにフォックは稽古をする。そんなフォックとホムラ、そして仲間達や色んなキャラ達の日常の物語

プロローグ（前書き）

はい！またまた新小説です。

ではどうぞ！

プロローグ

ここはとある世界にある大きな建物…木材を使用した古いように見える建物だ、その入口の看板には『炎龍道場』と書かれていた。この建物は道場らしい…その道場の中を見てみよう

……

「はあ…はあ…」

一人の青年が一匹のモンスターと対峙していた。

まず青年の方は髪がレウスレイヤーと呼ばれる髪型でもみあげが長く横側がところどころに髪が跳ねている特に後ろ髪がものすごく跳ねが激しかった、額には汗が出ている。

もう一方のモンスターは鋭い牙に竜の形の顔に頭には2本の短い角クリーム色のお腹に逞しい両腕と両足、体色はオレンジ色で両翼がある、尻尾には炎が灯っている。さらに首には青いスカーフを巻いていて頭にはゴーグル、腰には剣が鞘に収まっている。

なにやらバトルをしているような感じた、竜は腰の剣を抜く、刀身は光輝くような輝きをしていた

竜「さて、どうする？」

その竜は喋っていた

青年「はあ…はあ…師匠…」

その青年は対峙しているオレンジの竜を『師匠』と呼んでいる

オレンジの竜は青年に迫る

カキーン！！

青年は自分の剣で防ぐ、リーチが長い剣でまるで刀のようだ…この剣は太刀と呼ばれる武器だ、青年はさらに右手で太刀を持ち、左手から短い赤い刀身の剣を取り出して構えたこれは片手剣と呼ばれる剣だ

青年「くっ！爆ぜろ！炎陣爆華！！」
えんじんばっか

太刀を使って円を描いて炎の華を散らす、しかしオレンジの竜は背中の翼を使って空を飛んで回避する、そこから剣を構えて攻める、オレンジの竜と剣は金色の炎を纏う

竜「燃えろ！聖炎！闇を切り裂き裁きの炎を与えろ！秘奥義！聖炎」
ばくさいざん
「爆裁斬！！」

連続で青年を斬りつけ、最後に振り上げて火柱が青年の足元から吹き出る

青年「ぐわっ！？」

青年は吹っ飛んで壁にぶつかった、だが木製でも壊れることはなかった

青年「いつてえゝさすが師匠ですよ」

青年は頭をさすり言う

竜「炎陣爆華は動作が守護方陣と同じだから隙がでかいのもあるからタイミングが甘かったね」

師匠と呼ばれたオレンジの竜はそう言う、技の事も把握はしているような感じだ

オレンジの竜の名前はフォック・リザハート、作者でありディセンドラーのリザードンというポケモンだ

青年の方はホムラと言う、実は元はモンスターである。そのモンスターとは…火竜と呼ばれているリオレウスというモンスターなのだ。これは実は稽古をしているのだ…ホムラはフォックの事を尊敬している。子供っぽいところもあるが自分を優しくしてくれる…ホムラはそんなフォックに憧れている。術や剣技を使うフォックを

フォック「さて、休憩してから基本技の魔神剣の練習するよ」

ホムラ「はい！」

ホムラは元気よく返事をする

フォック「いつも元気だね、ホムラ君は」

ホムラ「いえ／＼／＼師匠とこうして稽古つけてくれるのは嬉しいんです／＼／＼」

ホムラは赤くなる

フォック「まあこうして道場にしたんだからがんばらないとね」

ホムラ「はい／＼／／」

こうした日常も二人の日常だ

ただいま午後辺りとなっている

プロローグ（後書き）

今回色々な事情があつてそれがきっかけでナエトルさんと話して小説にしました。日常などでほぼ物語じゃないかもしれないですが書いていこうと思います。

ではまた次回

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7009y/>

炎龍道場～師弟の日常と戦い～

2011年11月21日06時54分発行